

平成22年度当初予算主要事業説明

一般会計 (04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 2 予算額	H 2 1 予算額	所属
1	救急医療対策費	休日・夜間などに、救急の医療を必要とする方に、応急の診察を行う。また、新しい救急医療センターの整備について、工事着工し、平成23年度中の開設を目指す。	796,106	340,825	社会福祉課
2	妊産婦・乳児健康診査費	健やかに子どもを生ま育てるため、妊産婦及び乳児健康診査を医療機関に委託して行う。	319,601	347,669	保健所健康課
3	不妊治療費助成事業費	不妊に関する相談や適切な情報提供を行うとともに、体外受精・顕微授精による不妊治療を受けている夫婦に対して、医療費を助成する。 (1回15万円を限度に年度2回まで助成。)	54,059	45,054	保健所健康課
4	すこやか子育て支援事業費	「パパママセミナー」「母親教室」「赤ちゃん教室」等、妊産婦及び乳幼児等の各種健康教室・健康相談を行う。	4,365	4,450	保健所健康課
5	訪問指導事業費	健康診査後の特定保健指導対象外の有所見者、健康教室の受講者等に対して訪問指導を行い疾病の重症化を防止するとともに、健康の保持増進を図る。	1,650	1,663	保健所健康課
6	保健・医療・福祉ネットワーク事業費	保健・医療・福祉の相談及び疾病予防のための生活習慣改善指導を行う。	4,011	4,575	保健所健康課
7	健康診査事業費	心身の健康の保持・増進を図るため、健康増進法に基づき、健康診査、肝炎ウイルス検査等各種健康診査を行う。	11,976	23,520	保健所健康課
8	がん検診事業費	(1) 各種がん検診(胃、肺、大腸、子宮、乳、前立腺がん)を行う。また、がんについて正しい知識の普及を図ると共に受診率の向上に努め、がん予防推進事業を行う。 (2) 特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳を送付し、がんの正しい知識の普及啓発を図るとともに、検診費用が無料になるクーポン券を送付し、女性特有のがん検診の受診促進とがんの早期発見を図る。	627,165	503,241	保健所健康課
9	健康づくり推進事業費	(1) 生涯を通じての健康づくりの普及・啓発を図る。市の健康づくり運動の効果的な実施及び生活習慣病予防対策を推進するための保健計画の目標値等を設定した「富山市健康プラン21」の評価の調査等を行い把握していく。 (2) 糖尿病やメタボリックシンドロームの予防・改善への第一歩として、日常、運動不足の人などが、簡単に行えるウォーキングを、市全体で推進する。	3,976	3,936	保健所健康課
10	感染症事業費 (新型インフルエンザ対策費)	新型インフルエンザ発生時の市民の健康被害の拡大防止を目的に、感染防護具の整備など防疫体制の確保を図る。	1,121	1,596	保健所 保健予防課
11	予防接種費 (インフルエンザ予防接種費)	インフルエンザの発生及びまん延を防止するため、65歳以上の高齢者等に対して予防接種を行う。	300,662	209,367	保健所 保健予防課

一般会計
(04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 2 予算額	H 2 1 予算額	所属
12	予防接種費 (麻しん風しん予防接種費)	幼児期の麻しん風しん予防接種に加え、国の麻しんに関する特定感染症予防指針により13歳と18歳の年齢の者に麻しん風しん予防接種を行う。(平成24年度まで)	140,534	108,343	保健所 保健予防課
13	小児慢性特定疾患医療助成費	慢性疾患により長期療養を要する児童等の健全な育成を図るため、対策協議会の開催や医療費助成を行う。	68,089	67,352	保健所 保健予防課
14	精神保健相談指導事業費	精神障害者の早期治療の促進並びに社会復帰を支援するため、相談及び訪問指導等を行う。なお、対応困難事例については、嘱託医(精神科医)の助言に基づき対処していく。 また、近年、社会問題化している「統合失調症」、「うつ」や「ひきこもり」について、家族教室の開催等を通して、家族等の支援に努める。	1,132	1,206	保健所 保健予防課
15	地域精神保健福祉対策促進事業費	精神障害者の自立と社会参加を促進するため、精神障害者やその家族を支援するとともに、市民の心の健康づくりを推進する。	1,302	1,750	保健所 保健予防課
16	(新規事業) 自殺予防対策事業費	富山市自殺対策推進連絡会議を設置し、保健、医療、福祉、教育などの関係機関や、企業等が連携し、市民の心の健康に関する意識を高め、総合的に自殺対策を推進する。	7,632		保健所 保健予防課
17	食品衛生監視指導費	食品衛生法に基づき、食品衛生に関する監視・指導を行い、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止する。	10,328	9,223	保健所 生活衛生課
18	地球温暖化対策推進事業費 (環境モデル都市推進事業費)	環境モデル都市行動計画に掲げた取組の進捗状況等についてのフォローアップを行うとともに、環境モデル都市のPRや内閣府が事務局を務める低炭素都市推進協議会の取組への参加等を行う。また、環境家計簿を作成し、省エネ活動による温室効果ガス排出削減を行う。	3,873	6,758	環境政策課
19	(新規事業) 地球温暖化対策推進事業費 (自転車市民共同利用システム関連事業費) (ふるさと雇用再生特別交付金事業)	新たな交通手段として実施する自転車シェアリングの利用促進を図るため、利用状況調査や効率的な自転車の配車管理等について委託する。	18,000		環境政策課
20	地球温暖化対策推進事業費 (チーム富山市推進事業費)	「チーム富山市」を通じて、地球温暖化防止行動の面的・質的拡大を図るとともに、温室効果ガス削減の成果を上げる。 ・チーム富山市フェア、成果報告会の開催 ・チーム管理、ホームページの保守管理 ・エコライフファミリー推進事業の実施 ・教育指定校事業の実施 など	5,273	8,300	環境政策課
21	(新規事業) 新エネルギー推進事業費 (木質ペレットボイラー導入事業費)	地元の間伐材や林地残材を活用し、市内の工場で製造された木質ペレットの利用を促進するため、市所有の施設にペレットボイラーを導入する。	55,240		環境政策課
22	(新規事業) 新エネルギー推進事業費 (小水力発電導入事業費)	豊かな水資源に恵まれている中山間地域の地理的特性を活かした小水力発電施設を整備することにより、環境教育の充実やまちづくりを推進する。	150,494		環境政策課

一般会計
(04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 2 予算額	H 2 1 予算額	所属
23	新エネルギー推進事業費 (太陽光発電システム導入補助事業費)	(1) 住宅用太陽光発電システム設置補助金 太陽光を利用したクリーンエネルギーの導入を促進するため、2kW以上の住宅用太陽光発電システムの設置者に対して1件あたり5万円の補助を行う。 (2) 住宅用太陽光発電システム設置促進補助金 電気事業者への余剰電力供給量に応じて、3年間の補助を行う。	14,691	2,500	環境政策課
24	(新規事業) 新エネルギー推進事業費 (住宅用省エネ設備等導入補助事業費)	今後普及が望まれる住宅用省エネ設備等の設置者に対して補助を行う。 ・太陽熱利用システム、エコウィル、ペレットストーブ：1件3万円 ・エネファーム、地中熱利用システム：1件5万円 (太陽熱利用システムは、H21から実施)	950		環境政策課
25	新エネルギー推進事業費 (クリーンエネルギー自動車導入事業費)	新エネルギーの導入と省エネルギー対策を進めるため、環境負荷低減に貢献するクリーンエネルギー自動車である電気自動車を1台、天然ガス車を1台導入する。	7,969	14,156	環境政策課
26	(新規事業) 新エネルギー推進事業費 (メガソーラー発電施設関連事業費)	北陸電力㈱が建設するメガソーラー発電施設の隣接地において、地域住民の憩いの場となる公園の整備を行う。	166,891		環境政策課
27	(新規事業) 新エネルギー推進事業費 (グリーン電力証書需要創出モデル事業費)	太陽光発電導入を促進するため、グリーン電力証書を用いて需要と供給を生み出し、グリーン電力証書を普及させ、その販売代金を太陽光発電システムの設置費用の早期回収に充てる。	8,565		環境政策課
28	(新規事業) 産業廃棄物処理対策推進費 (産業廃棄物不法投棄対策支援モデル事業費)	不法投棄を未然に防止するため新たなモデル事業として、地域住民が自主的に実施する不法投棄防止活動に支援を行う。	268		環境政策課
29	エコタウン推進事業費	環境にやさしい循環型のまちを目指し、省エネルギー、廃棄物のリサイクルなどによる資源循環型社会を築くため、「富山市エコタウンプラン」を推進する。	10,619	14,620	環境政策課
30	市営墓地管理費 (既存墓地適正管理事業費)	富山霊園墓地などの市営墓地の維持管理を行うとともに、長岡墓地の墓地区画再提供用整備、北代墓地の無縁墓碑移設及び無縁墳墓の確認調査等を行う。	9,640	12,915	環境保全課
31	斎場管理費	富山市斎場及び北部斎場の施設改修並びに火葬炉等の維持管理を行う。	2,981	8,300	環境保全課
32	環境保全事務費 (カラス対策事業費)	カラスの捕獲対策を講じ、生息数調査を実施してカラス対策の効果を検証する。	8,350	7,905	環境保全課
33	環境保全事務費 (山小屋トイレ整備・改良事業費)	環境に配慮した山小屋トイレの整備・改良事業に対し、補助金を交付する。	5,000	5,000	環境保全課

一般会計
(04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 2 予算額	H 2 1 予算額	所属
34	環境保全事務費 (自然環境保全事業費)	立山山麓地域の動植物の生態、植生を調査するとともに、乱獲、破壊を防ぐ監視パトロールを実施し、自然環境の保全を図る。	5,000	5,000	環境保全課
35	(新規事業) 土壌汚染対策費	「土壌汚染対策法」の一部改正により、土壌の汚染状況の把握、土壌の汚染による人の健康被害の防止に関する措置等の土壌汚染対策を実施することにより、市民の健康の保護を図る。	200		環境保全課
36	ごみ減量化・資源化推進事業費 (生ごみリサイクル事業費)	脱焼却・脱埋立による循環型まちづくりを目指し、「燃やせるごみ」に含まれる「生ごみ」の減量化・資源化を推進するため、生ごみをバイオガス化技術により、リサイクル処理する。 また、生ごみ専用回収袋 (BOX) を使用することで、カラス対策への有効性・実用性を併せて検証する。	11,499	9,404	環境センター管理課
37	ごみ減量化・資源化推進事業費 (集団回収活動推進事業費)	再利用が可能で、資源となる新聞、雑誌、段ボール、紙の容器包装、牛乳パック、布類、アルミ缶、スチール缶を自主回収する集団回収実施団体に対し、報償金を交付することにより、ごみ減量化・資源化を推進する。	75,928	76,674	環境センター管理課
38	ごみ減量化・資源化推進事業費 (事業系一般廃棄物減量化推進事業費) (緊急雇用創出事業)	事業所を対象に研修会を開催し、事業系一般廃棄物減量化の啓発を図る。	4,115	1,816	環境センター管理課
39	ごみ減量化・資源化推進事業費 (ごみ減量普及啓発事業費)	ごみの減量化や分別を徹底するための啓発活動として、出前講座の実施、小学生用副読本及び分別ポスターの作成、配布などを行い、市民の意識高揚を図る。	8,130	13,053	環境センター管理課
40	ごみ減量化・資源化推進事業費 (資源物ステーション運営事業費)	資源ごみを排出しやすい環境づくりとして、土曜・日曜・休日に開設する資源物ステーション (8か所) の運営管理を行う。	8,825	7,922	環境センター管理課
41	ごみ減量化・資源化推進事業費 (3R推進スクール事業費)	市内の幼稚園や小中学校を訪問し、ごみの減量化・資源化を呼びかけるとともに、3Rを推進するための啓発を行う。	435	343	環境センター管理課
42	廃棄物分別回収推進事業費	空き缶、空きびん、ペットボトル、その他プラスチック、その他紙、古紙 (新聞、雑誌、段ボール) 及び古布の分別回収を推進する。 また、燃やせるごみ、燃やせないごみの収集および一般家庭ごみの収集地域について民間委託を拡大することにより、効率的な収集体制の確立を図る。	411,397	391,450	環境センター管理課
43	地域環境美化推進事業費 (ごみ集積場環境整備事業費)	地域住民の協力を得ながら、川、海岸、山及びまちをきれいにする実践活動を行い、環境美化を推進する。 また、町内会が行う固定式ごみ集積場の設置や、鳥害防止ネット・シートの購入を助成し、ごみ集積場の環境美化と衛生保持を図る。	14,208	13,835	環境センター管理課

一般会計
 (04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 2 予算額	H 2 1 予算額	所属
44	地域環境美化推進事業費 (海岸環境美化推進事業費)	岩瀬浜や八重津浜などは、夏季期間の海水浴場として市民の憩いの場所であることから、砂浜のごみを機械力で除去し、清潔で安全な砂浜を維持する。	4,349	4,546	環境センター管理課
45	塵芥処理維持管理費 (塵芥収集車両維持管理事業費・塵芥収集車両更新事業費・職員管理費)	ごみ収集業務を円滑かつ安全に行うため、老朽化した塵芥収集車の更新及び修繕等を計画的に行う。	132,661	147,493	環境センター管理課